

編集後記

この時期になると、三浦海岸に住んでいた母がよく、「河津桜が満開だ」と嬉しそうに電話越しで話していたことを思い出す。雪祭りで賑わう2月の札幌で聞く桜の話には、どことなく別世界の出来事のようにありながら、長く暗い冬トンネルの先に一筋の光を見せてくれるような、そんな春の匂いがした。2月中旬には校了予定という編集者からの連絡が、そんな闇の先に見える暖かな光のように感じられたのは、担っていた重責の故だろうか。

大学内部の事情で恐縮だが、創刊号と第2巻を手掛けてきたオンラインジャーナル編集委員会が、2023年度から教育研究活動委員会に吸収される形でなくなり、委員会内に設置されたオンラインジャーナルワーキンググループがその業務を担当することとなった。今回の第3巻は、その初仕事である。

正直、若干の不安は創刊号と第2巻とが非常に好評であったこと。果たして第3巻でもその波を維持できるのだろうか。しかし、蓋を開けてみれば杞憂

であったことが、第2巻を超す執筆希望者数からも明らかだった。おかげさまで、今年度も無事に『放送大学文化科学研究 (The OUJ Journal of Arts and Sciences)』の第3巻を刊行することができた。ご寄稿くださった皆様、またご協力を賜った多くの皆様に心から感謝申しあげる。

社会人としてのさまざまな経験を有する本学大学院生ならではの視点から切り取られた多様なテーマと論考は、第3巻においても、研究者のみならず放送大学大学院の扉を叩こうと考えている方々にも、多くのインセンティブやアイデアを与えるものになっていると感じる。春の暖かな日差しの中で、この刺激をご堪能いただければ幸いです。

2024年2月15日 札幌の茅屋にて

2023年度 教育研究活動委員会

オンラインジャーナルワーキンググループ主任

井出 訓

放送大学文化科学研究 第3巻

The OUJ Journal of Arts and Sciences Vol.3

2024年2月25日発行

[編集] 2023年度 教育研究活動委員会

オンラインジャーナルワーキンググループ

[発行] 放送大学

〒261-8586 千葉県千葉市美浜区若葉2-11

Tel : 043-276-5111 (総合受付)